

がん患者大集会

第11回がん患者大集会

2015年11月15日 東京医科歯科大学M&Dタワー

第11回がん患者大集会 アピール文

要望書 厚生労働省へ

1. がん対策基本法の改正及び次期がん対策推進基本計画において、できるだけがん患者の声を反映していただきますようお願い致します。今年2015年6月29日付けのNPO法人がん患者団体支援機構の改正案についてご検討をお願いいたします。「届けよう！がん患者の声」に集まった意見を届けますので、その意見を汲んだ改正、計画を作成していただきますようお願いいたします。
2. がん患者が希望を持てる治療法、新薬、治療技術の研究・開発について国を挙げてさらに取り組んでもらいたいと希望します。
3. がん患者が不適切な情報に惑わされることなく、必要としている時に適切な情報が患者に届くよう施策を講じていただきますようお願いいたします。
4. がん患者、家族の生活支援及び就労支援をお願いします。

①がん拠点病院において、ハローワークの出張所を設置し、がん患者の就労問題に取り組んでもらいたい。

②ピアサポートの更なる理解及び拠点病院内の相談支援センターと患者会等の連携によるピアサポート活動の支援をお願いします。

要望書 日本医師会へ

1. がん患者が地域で安心してらせるように、切れ目の無いがん医療のために、地域包括ケアの推進と病診連携の推進をお願いいたします。
2. 在宅での適切な緩和ケアの推進をお願いします。そのための教育システムの構築をお願いします。
3. 地域のがん患者会活動に理解と支援をお願いいたします。

要望書 がん患者・家族へ

1. がん患者・家族も適切な治療が受けられるよう、正しい知識を得て適切な判断ができるよう、勉強をしましょう
2. がん相談支援センター、がんサロン、患者会等を利用し、孤立することなくがん患者として生活の質を維持しましょう。

平成27年11月15日



第11回
がん患者大集会

いのちに希望を-part2
がん対策基本法改正に向けて

参加費 無料

入会費の日本のがん患者、手をつなごう患者と家族たちの patients by the patients, for the patients

開催日時 2015年11月15日(日) 開場:9時30分 開演:10時 終了:16時00分

開催場所 東京医科歯科大学M&Dタワー 鈴木麗天講堂(東京都文京区湯島1-5-45)
①各地がん患者会・NPO法人のサテライト会場へ参加
②Internet/ソーシャルネットワークを有効利用した遠隔参加(スマートフォン推奨等)

【午前の部】 10:00~12:00

- ・ キャンサーズアップ〜待望からの贈り物 吉野ゆりえ氏 (年少がん/肉腫(セロトニン)患者)
- ・ 私患にこれからがん医療の方向性 高橋賢一先生 (がん治療センター-最先端医療 院長)
- ・ がん対策の進捗の動向 佐々木健氏 (厚生労働省 がん対策推進部長)

【届けよう！がん患者の声を届ける基本法改正に向けて】

【午後の部】 13:00~16:00

- ・ 切り出す逆手〜最新の治療法 鈴木義行先生 (徳島県立医科大学 放射線科 教授)
- ・ 免疫治療がもたらすがん治療の未来 玉田新治先生 (山口大学病院 癌学研究所免疫学分野 教授)
- ・ がん治療後の残った痛みと心のケア 光嶋 勲先生 (東京大学医学部附属病院 形成外科・美容外科 教授)
- ・ 3つのケアから アプローチの進化

【参加対象】 がん患者・家族・医師・医学生・福祉関係者・がん医療に関心のある方

【申し込み】 裏面の必要事項を記入の上、メール、FAX、郵便にてお申込み下さい
郵便〒724-0022 広島県尾道市藤原町590-1-1 NPO法人がん患者団体支援機構事務局
FAX: 0848-24-2423 Mail: info@canps.jp URL: http://www.canps.jp

【主催】 特定非営利活動法人がん患者団体支援機構・第11回がん患者大集会実行委員会
〒158-0091 東京都世田谷区中町2-21-12 立川まちNPOセンター311号室

【共催】 東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター